



生徒たちの手による、生徒たちのための諸活動

緑樹

発行者
清川村立緑中学校

所在地
清川村煤ヶ谷 1933
TEL 046-288-1241
ホームページアドレス
<http://www.kiyokawa-edu.jp/sch/midori-jhs/>

「ダイヤモンドの原石を磨く」

校長 市川美紀子

「光陰矢のごとし」とはよく言ったもの。一学期も瞬く間に終えようとしています。体育大会、生徒総会、修学旅行のように誰の目にも映る行事のほかに、日々の学級での活動や部活動、教科での活動等、子どもたちが自分を表現する場面は数多くあります。しかしながら、自分を表現するやり方は様々です。人前に出ることや臆することなく楽しむ子、前面には出ないけれど、側面から支援する子、完全に縁の下で力持ちに徹する子、六十七人いれば六十七通りです。私が毎年、楽しみにしている修学旅行。なぜ楽しみかといいますと、二泊三日の生活を共にする中で、普段の学校生活では見つけることが難しい、子どもたち

明日の緑中をみんなて話し合う！

緑中 生徒総会開かれる

六月十三日（木）、全校生徒参加による生徒総会が開催されました。昨年度の活動報告や今年度の活動計画等を各委員長がしっかりと提案し、それに対する沢山の質問も出されました。今回の総会が昨年と大きく違った点の一つは、生徒の多くが「緑中学校を良くしたい」「私たちも学校生活にこんな風に変えたい」という自分たちの学校生活に對する問題意識をしっかりと持って総会に臨んでいたという事です。人任せにしてしまいがちな内容も時間をかけ丁寧に話し合われた総会。六十七名の力を結集して、より良い緑中を作り続けていきましょう。

の中に在るダイヤモンドの原石を見つけることができるからです。今回も収穫は大きかったと、喜んでいきます。それは、挨拶、食すること、人への接し方によく現れることです。全体で行う挨拶は勿論、生活の至る所で行われる挨拶をごく自然に丁寧にできている生徒が何人かおり、清々しさを感じました。また、食することは生命維持のために欠かせないことです。「いただきます」「ごちそうさまでした」が意味することは、動物の命をいただく行為に対する謙虚な気持ちを示す言葉です。この挨拶を大切にすると同時に、残さずいただく姿勢、すき焼きを皆の器によそって楽しい食事の場を作り出す姿勢を見るにつけ、「素敵に育っているな」と、感心いたしました。そして、級友との接し方に分け隔てなく、相手の話にうなずきをもって聴く姿は光りました。そのような姿に、思わず「あなたは素晴らしいリーダーだね」と、声をかけますと、「自分は皆の決めたことに、ついていくタイプだと思っています」とはにかみながらも「ありがたいございます」と嬉しそうでした。一人一人の中に在る「ダイヤモンドの原石を磨く」ことを始めている子どもたちです。

「総会での一コマ」



修学旅行、無事終わる

二十七人で作った大切な思い出

添乗員さんから褒められました。「集合時間の二・三分前に、ほぼ全員が一斉に集まってくれた学校は今までなかった。」感動の学校だと褒められました。朝の集合からバスに集まる時間、予定通りにスケジュールをこなしている学校だったと。班別行動でも一班が二十五分の遅れ以外は宿に戻り、行程の中、班員全員で行動してバラバラになることもなく、また大きなトラブル・事故もなく素晴らしい旅でした。お財布を落として清水寺前で放送にてよばれ無事戻ってきました。宿ではマネージャーさんに生徒たちみんながよくしてもらい楽しい食事になりしました。新幹線の中、バスの中でも男女関係なく、笑い声がよく聞こえていて普段の学校では見られない笑顔がたくさん見ることができました。就寝時間後にも、夜中にドタドタする音が館内に響くことすらありませんでした。チャイム着席の取り組みが良く、時間通りに行動できました。二日間とも夜よく寝ていたためか、帰りのバスでもクイズで盛り上がり、最後はなんと「ドラえもん」の歌の大合唱でした。雨の中、バスを降りる時も元気にさよならができて自宅に戻っていききました。

たくさんさんの思い出の写真とたくさんさんの友だちの良い所が発見できた有意義な修学の旅になりました。またまりのある学校ですね。と添乗員さんからのことばでした。



陸上の県大会日程

- ・県選抜大会
7月6日(土)
7月7日(日)
(三ツ沢公園)
- ・通信陸上大会
7月20日(土)
7月22日(月)
(スタジアム平塚)



是則真輝さん 共通二〇〇M (二四秒二九) 五位
秋山竜輝さん 走り高跳び (二m六五) 六位
千葉優樹さん 二年一〇〇M (二二秒三一) 七位

陸上部、県央大会で大活躍

六月一日(土)と二日(日)の二日間にかけて、県央ブロック通信陸上大会が大和スポーツセンターで行われ、本校陸上部の三名の選手が次の通り、優秀な成績を残して神奈川県大会に出場することになりました。県大会でも自己ベストをめざして頑張ってください。

六月二八日(金)の午後に、生徒会主催による部活動「総体壮行会」を行いました。四つの部活動(バスケット部・バレー部・陸上部・美術部)の選手や代表者が試合や今後の発表に向けて力強い意気込みを全校生徒の前で発表してくれました。

運動部の三年生にとっては、この夏の総体が最後となります。壮行会で見せてくれた強い決意を胸に、より良い記録や結果を打ち出し勝ち進んでくれることを期待しています。

また、美術部の活動は、文化発表会まで続きます。今年も感性豊かな作品が多く見られることを楽しみにしています。

会場では、勇ましい青龍太鼓が応援を盛り上げてくれました。

頑張れ！ 頑張れ緑中！



「総体壮行会」で心の一体化
～三年生、強い決意を胸に～

緑中＝綺麗な学校をめざして

大掃除に向けて 強化清掃始まる

本校では七月一日(月)から強化清掃が始まります。学期末を迎え、通常清掃より五分長めの二〇分間の清掃を行います。普段できないところや汚れのひどい箇所を、清掃班ごと協力し合い、一学期の汚れを拭きとっていきます。各掃除場所での重点項目を決め、水拭きを徹底的に行います。五日(金)のワックス塗り、そして一九日(金)の大掃除につなげていきます。「綺麗な学校」を目指して、胸が張れるように、生徒のみなさん、一緒に頑張りましょう。

春キヤベツの収穫！ そして新たな挑戦



六月四日(火)の放課後、ボランティア(春キヤベツ)の収穫をしました。春野菜は校地内の畑で栽培していたアサゲ、ボランティア委員が春キヤベツの収穫を行いました。二ヶ月間の栽培、雨の降る日が続いたため、委員たちが交代で水やりを頑張りました。その甲斐あって、見事な春キヤベツが二十個収穫できました。

本校では、校舎側にはゴーヤの苗を二本植えました。七月には、暑さを和らげるために、夏野菜の栽培を始めました。夏野菜の栽培は、生徒のみなさんが、夏休み期間中、毎日水をやり、大切に育ててほしいです。

7月・8月の予定

- 1日(月) 学校朝会・清掃強化日
- 青龍祭・清川ホームボランティア募集開始
- 5日(金) 人権アンケート ワックスがけ
- 6日(土) 地区総体 (7日、13日、14日も同様)
- 10日(水) 学校保健委員会
- 11日(木) 三者面談
- 12日(金) 三者面談
- 16日(火) 三者面談
- 17日(水) 給食終了 福祉人権体験学習
- 18日(木) 芸術鑑賞会 (ライオンキング 四季劇場) 弁当持参
- 19日(金) 1学期終業式 大掃除
- 28日(日) 清川ホームサマーフェスティバル
- 8月10日(土) 青龍祭
- 8月24日(土) PTAふれあい行事 (登校日)
- 9月2日(月) 2学期始業式

緑中学校生徒 プール清掃に参加

六月六日(木)の放課後、本校の一年生、二年生の生徒の皆さんが緑小学校のプール清掃に参加しました。本校では、七月から体育で水泳授業が始まりました。毎年、小学校のプールをお借りしての授業ですが、その感謝をこめて清掃活動を行っています。

あいにくの日は、気温はやや低めでしたが、参加した生徒たちは、はしゃぎながらもプール清掃に一生懸命に取り組んでいました。

掃除機や高圧洗浄機など、様々な機械を使い、プールサイドの隅々まで丁寧に清掃しました。

参加した生徒は、綺麗になったプールを見て、とても嬉しそうでした。

綺麗なプールを、みんなで使っていきたいですね。



